

しきなガーデンせんりょうでは利用者様お一人お一人の夢をスタッフが聞き取り、身近なことから実現するためのお手伝いをする「夢プロジェクト」を行っています。

スタッフ自身が介護を受けるとしたらどういうサポートがうれしいのか、心身ともにいきいきと健康を保つためにはなにができるのか、利用者様の目線に立ち日々の業務のなかで考えながら取り組んでいます。

一人一人に寄り添い耳を傾けることは大変だと感じることもありませんが、願いが実現できた時のご利用者様の笑顔と感謝の言葉がわたしたちの最高の励みとなっております。

【これまでおこなってきた夢プロジェクトの例】

《ご利用者の声②》
こんなことやってみたい!
 「お世話になっている皆さんへ何か自分なりのプレゼントができないかな」
《プロジェクト》
 「手作りビーズ絵画」をプレゼント

《ご利用者の声①》
こんなことやってみたい!
 「昔よく作った自慢の沖縄そばをみんなにふるまいたいな」
《プロジェクト》
 利用者様が店主となった「一日沖縄そば屋さん」開店

《ご利用者の声③》
こんなことやってみたい!
 「孫の披露宴に出席してカチャーシーが踊りたいな」
《プロジェクト》
 「結婚披露宴参加サポート」



その他「秘伝の島豆腐作り」、「初めてのパソコン教室」…等スタッフでできる事を工夫して役割を決めています。

しきなガーデン 夢プロジェクト
 「こんなことしてみたい」を叶えるお手伝い

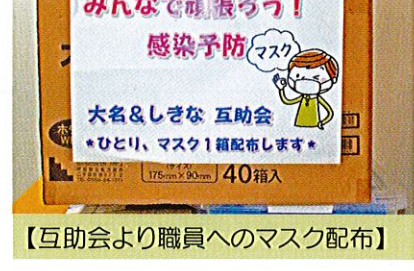
施設の新型コロナウイルス感染予防対策について

特別養護老人ホーム大名
 所長 内間 幸男

これまで経験したことのない新型コロナウイルス発生第一報が沖縄県では令和2年2月14日に出されました。それ以後県内の医療従事者、福祉関係者をはじめとして、皆さまひとりひとりが、日々この未知のウイルスと戦っております。

この場をかりまして心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

また残念ながらこれまで感染によりお亡くなりになった方々へ深く哀悼の意を捧げたいと思います。



私たちの施設では入居者様、また職員様の生命を守るために、「高齢者施設における施設内感染対策のための自主点検チェックリスト」及び「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点」(厚生労働省)等を参考に、対策を講じてまいりました。今回簡単ではありますがその内容を報告させていただきます。

- 【施設全体】
- 玄関に消毒液の設置
 - 玄関入り口での職員の検温及び関係業者の検温、記名
 - AIサーモグラフィカメラの導入
 - 業者による納品の受け渡し制限(正面玄関のみで実施)
 - 事務所、包括支援センター等に飛沫シートの設置
 - 衛生用品の必要数の確認、確保
 - 職員作成の布マスクの配布、互助会より不織布マスクの配布
 - 職員の食事体制を(対面を避け)スクール形式へ
 - 施設内発生を想定した(隔離用)仮設個室の設置
- 【入居者様】
- 定期的な施設内の換気、共有部のふき取りによる消毒
 - 行政指針に沿いカラオケ等のレクリエーションを制限(県内の発生状況に応じて判断)
 - 食事の際の手指消毒の徹底
 - 毎日の体調管理の徹底
- 【職員】
- 業務中の手洗い、うがい、マスク着用
 - 不要不急の外出の自粛要請
 - 持ち帰り用消毒液を提供し、自宅での健康管理に活用
 - 出勤前の体温測定、発熱等の症状が認められる場合には出勤停止

今後も継続して感染予防対策に取り組み、日常生活が一日でも早く取り戻せるよう職員一丸となって頑張ります。

